



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 43 号

R4.1.7

文責 中西 勉



### 令和 4 年「寅」年 ～始業式で伝えたメッセージ～

明けましておめでとうございます。今年も本校の学校教育に対し、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

さて、本日、3学期の始業式を行いました。久しぶりに体育館で行った始業式（6年生は体育館で、1～5年は校内放送で参加）は、新年の清々しい雰囲気が感じられ、気持ちが引き締まりました。



始業式では、二つの話をしました。一つ目は、今年の干支にちなんで、まず、私が「寅」という字を揮毫しました。しかし、「寅」は教育漢字ではなく、子供たちには馴染みがありません。そこで、「寅」に「さんずいへん」を加えてみると、5年生で習う「演」という字になることを示し、「演」は「寅」の元になった漢字で、「人の前に出て何かをする」という意味があることを伝えました。そして、「寅」年をきっかけに、授業中の発言など、積極的に人前で活躍できるようにと、子供たちを励ました。

二つ目は、正月の風物詩とも言える「箱根駅伝」で、青山学院大学が大会記録を大幅に更新し、往路・復路とも制する完全優勝を果たしたことを例に話をしました。青学大の原監督が、試合後のインタビューで、青学大の選手の強さについて、「選手は監督から言われたことをやるのではなく、自分でやるべきことを考えて自ら行っている。自律できているのです」と語ったことを紹介し、何事も「自分から」頑張ることが大切であり、成功につながることを伝えました。私は1学期の始業式で、1年間「自分から」を意識して頑張っていこうと子供たちに話しましたが、このことは「自律」によく通じるものであると思います。自分で考えて行動し、「自律」して成長していく子供たちの姿を楽しみにしています。



### 落ち着いて真剣に取り組んだ「校内書き初め大会」

本日、始業式の後、校内書き初め大会を行いました。全ての学級を参観しましたが、どの学級も子供たちがとても落ち着いた静かな雰囲気の中で真剣に清書用紙に向かっていました。そして、これまでの練習の成果をよく発揮して、一画一画を丁寧に書く姿が大変心に残りました。男川つ子は、令和4年のスタートにふさわしい、素晴らしい第一歩を歩み出せました。



▲【1年】初めての書き初めに挑戦



▲【3年】「明るい心」



▲【5年】「強い決意」